



Phil Company, Inc.

2017年11月期 決算補足資料

株式会社フィル・カンパニー

2018年1月12日

「決算説明会資料」は決算説明会(1月18日開催)終了後に公表する予定です



本書は株式会社フィル・カンパニーにより作成されたものです。本書は、作成日現在におけるものを内容とするものであり、本書の内容については市場環境並びに当該会社の事業及び将来予測を含む多数の要因により変更する場合があります。



4期連続 増収増益 過去最高値を大きく更新

(単位：千円)

	2016/11期 実績	2017/11期	
		実績	前期比
売上高	1,668,312	2,950,117	176.8%
売上原価	1,215,858	2,303,501	189.5%
売上総利益	452,453	646,616	142.9%
販売費及び一般管理費	246,009	350,217	142.4%
営業利益	206,443	296,398	143.6%
経常利益	228,432	304,744	133.4%
当期純利益	171,417	187,659	109.5%
	2016/11期 連結	2017/11期 連結	
純資産	639,291	1,556,658	

東証1部(市場変更)への形式基準の一つである
経常利益
2期合計5億円
 及び
純資産
10億円
 を
 当連結会計年度末
 時点でクリア

**今期の
 東証1部(市場変更)
 を目指す**

当社における売上・原価の計上は“引渡基準”となっており受注時には計上されません。完成引渡時に計上となります。



業績の更なる伸長を予想

(単位：千円)

	2017/11期 実績	2018/11期	
		予想	前期比
売上高	2,950,117	4,700,000	159.3%
営業利益	296,398	510,000	172.1%
経常利益	304,744	500,000	164.1%
当期純利益	187,659	330,000	175.9%

上記「次期(2018年11月期)業績見通し」には、日本郵政グループ・いちごグループ等との連携による効果は、当社の計上基準が“引渡基準”であり、プロジェクト案件の契約後、約5ヶ月～9ヶ月を経て売上等が計上されるため、現時点では織り込んでおりません。業績に影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

将来見通しに関する注意事項



Phil Company, Inc.

本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。

当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社よりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。